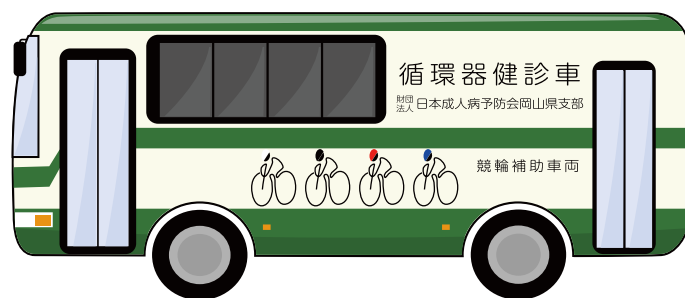




令和7年度

健康増進活動 の手引き



岡山県厚生農業協同組合連合会

目 次

〔1〕 巡回健診要領	1
〔2〕 選択項目別検診要領	21
〔3〕 健診料金一覧表並びに健診料金の事務手続	27
〔4〕 健康教育活動要領	33
〔5〕 高齢者生活支援活動要領	43
様式集	47

〔1〕 巡 回 健 診 要 領

1. 巡回人間ドック健診（組合員対象）
2. 動脈硬化症・超音波健診
3. 骨密度測定（中高大学生対象）
4. J A 役職員・事業所健診
 - ・ 生活習慣病予防健診
 - ・ 定期健康診断
 - ・ インフルエンザ予防接種

1. 巡回人間ドック健診（組合員対象）要領

1. 目 的

循環器、腹部超音波、骨粗鬆症検査等に「胸部X線検査」「胃部X線検査」等をセットにすることにより、病院、健診センター等で実施している外来人間ドックと同等の巡回健診を実施する。

2. 実施内容等

- 1) 対 象 者 組合員及びその家族、地域住民
- 2) 人 数 1日あたり 40 人程度とする。(最低実施人数25人以上が望ましい)
- 3) 健診時間 受付 午前 8 時 30 分～11 時 15 分 健診開始 午前 8 時 30 分(又は午前 9 時)
(上記を原則とし、午後の受付は設けない。)

※受診者の希望、または本会スタッフが中止要請をすることにより胃部X線検査を実施しない場合にはCEA(血液腫瘍マーカー 消化器系検査、料金2,000円)に置き換える。

※頸動脈エコー検査・血圧脈波検査(動脈硬化症)は、原則巡回人間ドックと同時実施とする。甲状腺エコー検査は希望するJAにおいてセット可能。

(P11 参照)

※本会スタッフによる受診者の送迎可能

3. 巡回人間ドック健診の実施手順

時 期	実 施 内 容	備 考
健診日 <u>2～3カ月前</u>	<u>(1) 事前協議</u> J A 本支所(店) J A 女性部等 } と緊密な連携をとる。 厚生連 (打合せ事項) ① 健診対象地区、会場 ② 受診者募集対策 ③ 健診資材説明 ④ 役割分担、費用分担 ⑤ 事後指導(健診結果説明会)	・健診実施にあたっての諸事項について協議。 ※健診実施会場の対象地区、日程の確認。 ※過去の受診者(名簿)、未受診者について確認。 ・受診者募集対策について協議。 ※J A 広報誌への折り込みチラシによるPR活動。 ※L A (渉外)によるチラシの配布等PR活動の強化。 ※支店(所)及び直売店への案内ポスターの掲示。 ※健康教室(講話・体操・料理)時に厚生連のスタッフによる女性部員への声掛け(PR活動)。 ※J A 各種組織(女性部・青壮年部・専門部会)の会議への参加又はチラシ配布による受診促進PR活動の強化。
健診日 <u>1カ月前</u>	<u>(2) 事前準備</u> 受診申込者あてに実施月日・会場・時間・健診料金(個人負担)等を記入し、健診のご案内、尿検査等の健診資材を配布する。 また、大腸がん検診を希望した者にも、資材を配布する。 (注1) 受診者が開始時間に集中しやすいために、受診者を待たせることなくスムーズに進行させるように地域別等により30分に6～8人を目安として<u>受付の時間配分に考慮すること。</u> (注2) <u>受付の終了時間も必ず記入する。</u>	・<u>受診促進対策を効果的に実施するためにも、支所(支店)をあげての全体的取り組み要請が重要であり、必要により各生産組織、女性部等の組織を活用する。</u> ・対象者の範囲、日程(時間)等を十分考慮すると共に、<u>受診申込者に周知徹底する。</u> (注1 時間配分について) 時間割表(P7)を活用する。
時 期	実 施 内 容	
健診日 <u>1カ月～20日前</u>	<u>(3) 受診申込者数の確認及び計画人数に不足する場合の受診促進対策の実施</u> ① <u>支所(支店)</u>と連携して受診申込者数を確認。 ② <u>厚生連への人数報告(20日前)</u> 〈留意事項〉 ・受診申込者が計画人数に達しない場合は、<u>J A 役職員全体の取り組みとして、適切な受診促進対策を講ずる。</u> ・<u>渉外担当者、各生産組織、女性部等の組織を活用して効果的な対策を講ずる。</u> ・<u>電話による呼びかけ。</u>	
健診日 <u>10日前</u>	<u>(4) 健康診断受診者予約一覧表を厚生連(FAX086-221-7202)に送付する。</u> <u>(5) 再度受診の呼びかけ、広報活動を実施する。</u>	

時 期	実 施 内 容
健 診 日	(6) 健診の実施 (J A) { ・ 健診の実施 ・ 受診料の徴収等 ・ 健診結果説明会の通知 ※結果説明会への出欠確認の徹底。説明会当日の混雑を避けるため時間配分(時間割)をしての案内の徹底【受診者への協力要請】 (厚生連) 健診の実施 (受診者の誘導等) ・ 健診当日の役割分担にもとづき、健診が<u>スムーズに実施できるよう、スタッフ全員が協力する。</u>
健 診 後 <u>1カ月～1カ月半後</u>	(7) 結果通知 ① 判定……………厚生連医師 ② 健診結果説明会の日に厚生連より持参する。 (8) 健診結果説明会開催 ・ 受診者全員の出席が得られるよう、支所（支店）と連携をとり出席の呼びかけを行う。

※ J Aは健診終了後に、受診者が組合員（准組合員含む）か非組合員かを確認する。

受診者が非組合員に該当する方は、生命共済（年金共済含む）の被共済者加入契約の有無を確認し、有の方の共済契約内容照会票を健康診断受診者一覧表に添付して、全共連岡山県本部 普及部もしくは厚生連宛てにご送付下さい。

※全共連に報告の無い場合は、全共連より助成金を受けることが出来ません。

4. 巡回人間ドック健診の検査項目

検 査 項 目	検 査 内 容	巡回人間ドック健診
問 診		○
身 体 計 測	身長	○
	体重	○
体 脂 肪 測 定		○
B M I		○
腹 囲 測 定		○
血 圧 測 定		○
尿 検 査	糖・蛋白	○
	潜血	○
血 液 検 査	血液学的検査	
	赤血球	○
	白血球	○
	ヘモグロビン	○
	ヘマトクリット	○
	血小板	○
	平均赤血球容積	○
	平均赤血球血色素量	○
	平均赤血球血色素濃度	○
	血液生化学検査	
	AST	○
	ALT	○
	γ-GT	○
	血清クレアチニン	○
	eGFR(糸球体ろ過量)	○
	尿酸	○
	総コレステロール	○
	HDLコレステロール	○
	non HDLコレステロール	○
	LDLコレステロール	○
	中性脂肪	○
	血糖(空腹時)	○
	糖尿病HbA1c	○
	アルブミン	○
心 電 図 検 査	12誘導	○
眼 底 検 査	眼底写真撮影(両眼)	○
腹 部 エ コ ー 検 査		○
胸 部 X 線 検 査		○
胃 部 X 線 検 査		○
骨 密 度 測 定 検 査		○
内 科 診 察		○
頸 動 脈 エ コ ー 検 査	動脈硬化症(同時実施)	※希望者選択
血 圧 脈 波 検 査		
甲 状 腺 エ コ ー 検 査		※JA選択

※受診者の希望、または本会スタッフが中止要請をすることにより胃部X線検査を実施しない場合にはC E A(血液腫瘍マーカー 消化器系検査、料金2,000円)に置き換える。

5. 結果通知

1) 健診結果説明会に厚生連より持参するもの

- ・ 健診結果表（動脈硬化症含）
- ・ 健診結果集計表（写し）
- ・ 要精検者への紹介状（該当者の健診結果に同封）

※急を要する要精検者への紹介状は、厚生連より直接本人宛に送付する。

2) 特定健診の提携市町村には、データ提供に同意頂いた受診者にかぎり厚生連より健診結果票(データ)を送付する。

6. 時間割表

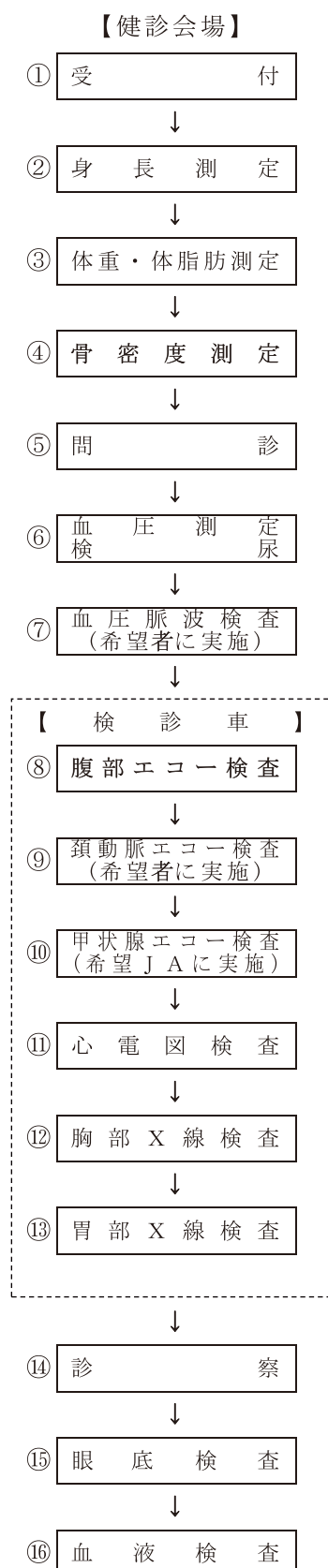
※受付時の混雑(密)を避けるためご活用ください。

		健診開始時間		
受診予定人数	受付時間	8:00開始	8:30開始	9:00開始
20名の場合	8:00	－	－	－
	8:30	－	5名	－
	9:00	－	5名	5名
	9:30	－	5名	5名
	10:00	－	5名	5名
	10:30	－	－	5名
21名～30名	8:00	－	－	－
	8:30	－	8名	－
	9:00	－	6名	8名
	9:30	－	6名	6名
	10:00	－	6名	6名
	10:30	－	残り	6名
	11:00	－	－	残り
31名～40名未満	8:00	10名	－	－
	8:30	6名	10名	－
	9:00	6名	6名	10名
	9:30	6名	6名	8名
	10:00	6名	6名	8名
	10:30	残り	6名	8名
	11:00	－	残り	残り

※動脈硬化症健診を(単独受診)される方に対してはご相談ください。

7. 当日の健診順序（例）

1) 巡回人間ドック健診の順序（例）



① 受付

〔健診〕

- ・健康診断受診者名簿等の作成（受付No、氏名、住所等の記入）
- ・本人が持参した問診票等に番号札をつけて渡す
- ・尿を受けとる（氏名の確認と受付Noを記入）
（忘れた者に対してはコップで採尿）
- ・健診料金の徴収

〔選択項目別検査を実施〕

- 大腸がん検診受付
 - ・大腸がん検診検体を受けとる（氏名の確認）
大腸がん検診のみを希望する者も受け付けることができる。
 - ・健診料金の徴収
- 腫瘍マーカー（前立腺、卵巣、膵臓・胆道、肝臓、消化器系）、肝炎ウイルス、ペプシノゲン、ピロリ菌、甲状腺機能検査の受付
 - ・受診予定者の確認と再度受診希望者の募集
 - ・健診料金の徴収

※駐車場所について（お願い）

- ・循環器検診車（長さ9m、幅2.5m、高さ3.5m）
⑧～⑩の検査で使用
- ・循環器検診車（長さ9m、幅2.5m、高さ3.5m）
⑪の検査で使用
- ・胃・胸部X線検診車（長さ12m、幅3m、高さ4m）
⑫～⑬の検査で使用

※進入路と駐車スペースを確保して下さい。

※検査機器の障害回避のため、高压電線下を避けて下さい。

◎⑩の甲状腺エコー検査については、希望するJA（※JA選択）において実施可能とする。

◎健診会場のスペース、受診人数等によって、健診順序を変更する場合があります。

2) 巡回人間ドック健診に係る資材

資 材 名	用 途	留 意 事 項
(1) J A 巡回人間ドック 動脈硬化症健診(同時実施) 【募集用ちらし】	受診申込者を募集する。	日時・会場・料金等を記入する。
(2) オプション検査のご案内	受診申込者を募集する。	再度当日、受診申込者を募集する。
(3) J A 健康診断を受診される方へ(健診のご案内)	申込者あてに送付する。	
(4) 問 診 票	申込者あてに送付する。	受診者は必要事項を記入して持参する。
(5) 尿 検 査 資 材 1) 採 尿 器 2) 採 尿 袋	申込者あてに送付する。	受診者は当日早朝の尿をとり、持参する。
(6) 健康診断受診者予約一覧表		J A は 10 日前までに厚生連宛に送付する。胃部 X 線検査の受診有無も明記すること。ただし、大腸がん検診をセットして実施する J A は 3 週間前までに厚生連宛に送付する。
(7) 健康診断受診者名簿	受付名簿及び個人の結果通知に使用する。	受付№、氏名、住所等を正確に記入する。
(8) 大腸がん検診資材 1) 案 内 書 2) 便スティック(2 回分)	大腸がん検診をセットして実施する場合に使用する。	J A は健康診断受診者予約一覧表を 3 週間前までに厚生連宛に送付し、厚生連は早急に資材を J A に送付又は持参する。J A は受診希望者分の資材が届き次第配布する。 <u>大腸がん検診のみを希望する者も受け付けることができる。</u> 受診者は健診日よりさかのぼって5日間のうちに2回便をとり当日持参する。

※資材は、大腸がん検診資材を除き原則として健診の約 2 カ月前までに厚生連から送付又は持参する。

※動脈硬化症健診をセットにする場合、別途資材があります。(P 11 参照)

3) 健診後の事後指導について

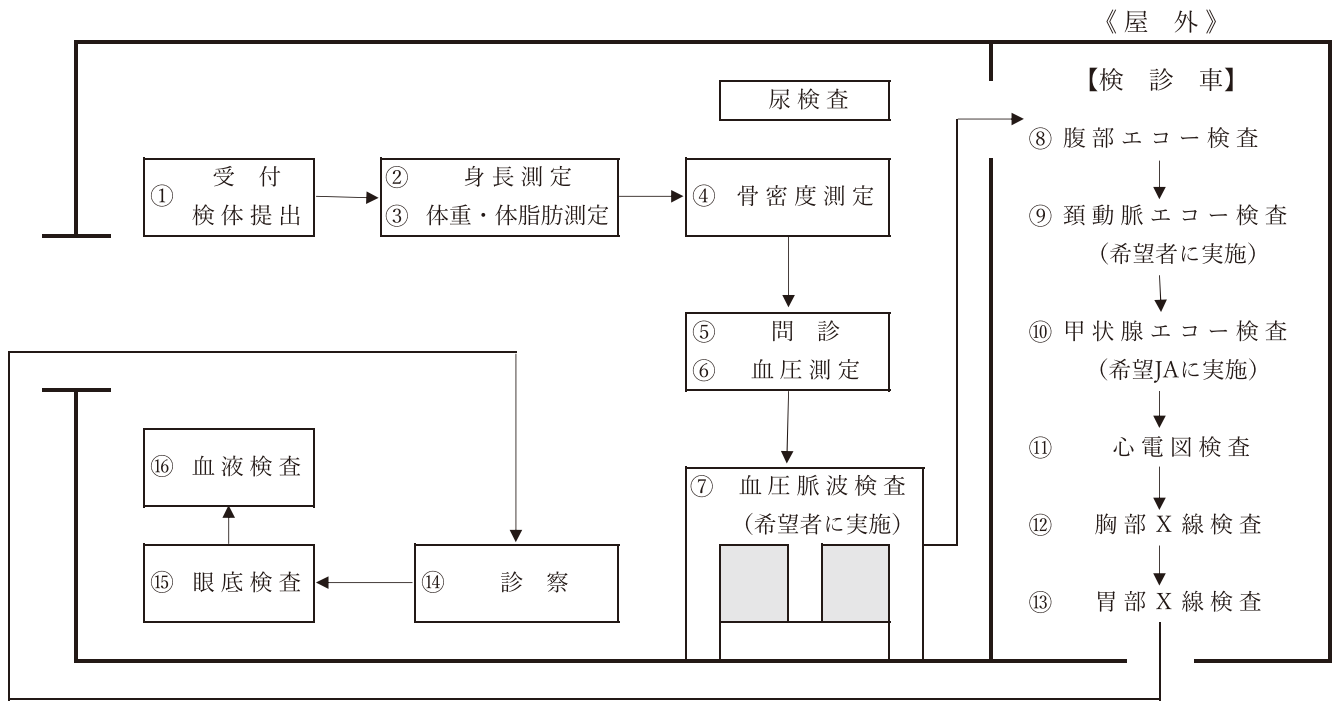
健診結果説明会を約 1 か月後に開催する。

健診結果説明会要領参照 (P39参照)

◎ 健診会場の設営（例）

健診当日は、受診者が早めにくることや混雑を避けるためにも、健診会場は健診開始の30分前から準備（設営）することが望ましい。

〔巡回人間ドック健診〕



※ プライバシー保護の観点から、診察については、別室（個室）での実施を希望します。

◎ 健診会場のスペース、受診人数によって、健診順序を変更する場合がございます。

2. 動脈硬化症・超音波健診要領

1. 目 的

組合員及びその家族並びに J A グループ役職員の健康増進をはかるため、動脈硬化症健診、超音波健診を実施する。

2. 基本的事項

1) 実施主体は J A とし、厚生連はこの健診が円滑に行われるよう支援する。

3. 対象者

動脈硬化症健診・超音波健診…………… 組合員及びその家族並びに J A グループ役職員

4. 対象人数

動脈硬化症健診…単独実施の場合は一日当たり 40 人。但し、動脈硬化症健診は、原則巡回人間ドックと同時実施とする。

超 音 波 健 診…一日当たり 40 人程度とする。

5. 健診内容

動脈硬化症健診	{	頸動脈エコー検査…頸動脈の血栓や石灰化の有無を調べます。 血圧脈波検査…動脈血管の弾力性と血流の状態を観察します。 ※尚、J A 選択により甲状腺エコー検査を追加することができる。
超 音 波 健 診	{	腹部エコー検査…腹腔内臓器に対して行う超音波検査で、各臓器の状態を観察します。 頸動脈エコー検査…頸動脈の血栓や石灰化の有無を調べます。 甲状腺エコー検査…甲状腺の大きさに異常がないか、腫瘍（しこり）がないかを調べます。 ※尚、J A 選択により骨粗鬆症検査、血圧脈波検査等を追加することができる。

6. 結果通知

健診結果は、担当者を通じ健康診断個人通知書により本人に通知する。
なお、至急連絡を要する場合は、電話等で本人に直接連絡をする。

7. 動脈硬化症・超音波健診の検査項目

検 査 項 目	検 査 内 容	動 脈 硬 化 症 健 診	超音波（腹部・頸動脈・甲状腺）健診
問 診		○	○
身 体 計 測	身 長	○	○
	体 重	○	○
B M I		○	
血 圧 測 定		○	○
骨 密 度 測 定			※ J A 選択
腹 部 エ コ ー 検 査			○
頸 動 脈 エ コ ー 検 査		○	○
甲 状 腺 エ コ ー 検 査		※ J A 選択	○
血 圧 脈 波 検 査		○	※ J A 選択

3. 骨密度測定（中高大学生対象）検査要領

1. 目 的

県酪農乳業協会との連携による、中・高・大学生を対象とした骨粗鬆症検査を実施する。

2. 対象者

県酪農乳業協会の指定する県下の中学、高校、大学の生徒。

4. J A 役職員・事業所健診要領

1. 目 的

J A グループ及び企業等の役職員を対象とした協会けんぽ生活習慣病予防健診並びに労働安全衛生規則に基づく定期健診を実施する。

2. 健診の種類及び対象者

協会けんぽ生活習慣病予防健診

① 生活習慣病予防健診の対象

- ・協会けんぽ加入者（ご本人）
- ・協会けんぽ加入者のご家族の方は、特定健診（被扶養者）への申込み

② 生活習慣病予防健診の対象年齢[令和7年度の年齢]

- ・35歳～75歳未満の協会けんぽ加入者（ご本人）

③ 健診の種類と内容

[一般健診]・35歳～75歳未満の協会けんぽ加入者（ご本人）が対象

診察等、身体計測、血圧測定、尿検査、便潜血反応検査、血液検査、心電図検査
胸部X線検査、胃部X線検査

[付加健診]・令和6年度より一般健診を受診する者のうち、当該年度において40歳、
45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の希望者が対象

尿沈渣顕微鏡検査、血液学的検査（血小板数・末梢血液像）、生化学的検査（総蛋白・アルブミン・総ビリルビン・アミラーゼ・LDH）、眼底検査、肺機能検査
腹部エコー検査

※詳細は、P. 17の検査項目表を参照

[乳がん・子宮頸がん検診（婦人科検診）]

- ・乳がんは、一般健診を受診する40歳以上の偶数年齢の女性希望者が対象
- ・子宮頸がんは、一般健診を受診する36歳以上の偶数年齢の女性希望者が対象

乳がん検診

問診、視診、触診、乳房X線検査（マンモグラフィ）

〈視診、触診は医師が必要と判断する場合のみ実施します〉

子宮頸がん検査

問診、細胞診

[子宮頸がん検診（単独受診）]

- ・子宮頸がん（単独）は、20歳～38歳の偶数年齢の協会けんぽ加入者（ご本人）で女性希望者が対象。36歳～38歳の偶数年齢の女性は、一般健診と合わせて受診することも出来る。

子宮頸がん（単独）検査

問診、細胞診

※乳がん・子宮頸がん検診は厚生連が指定した施設（病院・健診機関）に委託する。

[肝炎ウイルス検査]

- ・ 35歳以上で、過去C型肝炎ウイルス検査を受診したことがない希望者が対象

HCV抗体検査 HBs抗原検査

[特定健康診査] …協会けんぽ管掌健康保険の被扶養者の方が対象

労働安全衛生規則に基づく定期健診

① 定期健診Aコースの対象

- ・ 全役職員（又は従業員）
- ・ 協会けんぽ生活習慣病予防健診の受診者は、労働安全衛生規則による検査項目がすべて含まれているため受診されたこととなる。

3. 健診申込みから受診までの流れ

●協会けんぽ（生活習慣病予防健診）申込みについて

令和2年4月1日より事業主様から協会けんぽへの申込みが不要となり、健診実施機関への予約申込みのみで申込手続きが完了となります。

●事業主様向け健診案内『生活習慣病予防健診対象者一覧表（令和7年度）』について

令和7年4月上旬までに受診資格対象者の情報を記載した『生活習慣病予防健診対象者一覧表（令和7年度）』が協会けんぽより事業主様宛に郵送されますので、必ずご確認ください。なお、この一覧表は健診実施機関への予約時に必要となります。事業主様が大切に保管してください。

① 申込み希望者の受診資格の確認〈総務・人事担当〉

協会けんぽより送付されている『生活習慣病予防健診対象者一覧表（令和7年度）』を照会し、受診資格を有しているか確認する。※受診資格無しの場合⇒Aコースを選択

② 受診者のとりまとめ〈総務・人事担当〉

健診実施機関に予約する前に、役職員又は従業員に対し「希望する健診機関」をとりまとめる。

③ 受診日の予約〈総務・人事担当〉

厚生連で受診を希望する者のリストをまとめ、総務、人事担当者は日程調整を行い、健診日を決定する。

※婦人科検診（乳がん・子宮頸がん検査）は、厚生連が仲介し健診実施機関を決定する。

④ 受診者名簿の作成〈総務・人事担当 ⇒ 厚生連〉【健診実施機関（厚生連）への申込み】

厚生連で受診を希望する者のリストを、厚生連指定の『受診者名簿』にて作成する。

※協会けんぽ（生活習慣病予防健診）対象者名簿作成に際しての注意事項

【協会けんぽ登録（申込み）に必要な情報】

- ・保険者番号【協会けんぽ支部番号】・（※）事業所記号
- ・（※）氏名・フリガナ・性別・年度年齢・生年月日、現住所（ご本人）
- ・（※）被保険者番号、（※）健診の種類、（※）受診予定日、健診会場

以上、（※）印の項目は、協会けんぽ（生活習慣病予防健診）対象者の照会作業に必要となります。

⑤ 打合せ〈厚生連 ⇄ 総務・人事担当〉

作成頂いた『受診者名簿』をもとに、健診内容・受診日時等の調整を行います。

※健診日の日程変更については、随時連絡をお願いします。

⑥ 協会けんぽとの照会作業〈厚生連 ⇒ 協会けんぽ岡山支部〉【協会けんぽへの申込み】

作成頂いた『受診者名簿』をもとに、協会けんぽとWEBによる照会作業を行います。

この照会作業を経て協会けんぽへの正式な登録（申込み）が完了となります。

※万が一、協会けんぽへ登録（申込み）後に受診資格の消失が発生した場合には、必ず健診機関（厚生連）に報告し、健診日までにコース変更の手続きをお願いします。

⑦ 健診資材の準備〈厚生連 ⇒ 総務・人事担当 ⇒ 役職員又は従業員〉

作成頂いた『受診者名簿』をもとに、健診実施日の1ヵ月前までに健診に必要な資材をお届けいたします。資材を受け取った総務・人事担当は、健診対象者に対し遅くとも健診2週間前までに資材を本人に渡して下さい。

⑧ 健康診断の実施〈厚生連 ⇄ 総務・人事担当 ⇒ 役職員又は従業員〉

健診当日、厚生連スタッフ（検診車）の会場到着時間は受付開始30～40分前を予定しております。また、会場設営には20分程時間を要します。円滑な会場設営へのご協力をお願いします。

受診者は、予め帳票類と検体の準備をし、日時、健診会場、受付時間等を確認のうえ、健康診断を受診する。

4. 健診の検査項目

検査項目	検査内容	協会けんぽ(生活習慣病予防健診)				労働安全衛生法に基づく健診	
		35歳～74歳対象		40歳～70歳の 5歳刻み対象	被扶養者	【Aコース】	【Bコース】
		【基本コース】 被保険者一般	【充実コース】 被保険者一般 +2検査	【付加コース】 被保険者一般 +付加健診			
質問(問診)		○	○	○	○	○	○
計測	身長	○	○	○	○	○	○
	体重	○	○	○	○	○	○
	肥満度・標準体重	○	○	○	○	○	○
	腹囲	○	○	○	○	○	○
視力検査	左右	○	○	○		○	○
聴力検査	左右	○	○	○		○	○
内科診察		○	○	○	○	○	○
血圧測定	座位	○	○	○	○	○	○
脂質	総コレステロール	○	○	○	○	○	
	中性脂肪	○	○	○	○	○	
	HDLコレステロール	○	○	○	○	○	
	non HDLコレステロール	○	○	○	○	○	
	LDLコレステロール	○	○	○	○	○	
肝機能	AST	○	○	○	○	○	
	ALT	○	○	○	○	○	
	γ-GT	○	○	○	○	○	
	ALP	○	○	○			
	総蛋白			○			
	アルブミン			○			
	総ビリルビン			○			
	LDH			○			
	アミラーゼ			○			
代謝系	血糖	○	○	○	○	○	
	尿糖(半定量)	○	○	○	○	○	○
	血清尿酸	○	○	○		○	
	ヘモグロビンA1c	※	※	※	※	※	
血液一般	ヘマトクリット値	○	○	○	□	○	
	血色素測定	○	○	○	□	○	
	赤血球数	○	○	○	□	○	
	白血球数	○	○	○		○	
	血小板	○	○	○		○	
	血液像			○			
尿・腎機能	尿蛋白(半定量)	○	○	○	○	○	○
	潜血	○	○	○		○	○
	尿沈渣			○			
	血清クレアチニン	○	○	○	○	○	
	eGFR(糸球体ろ過量)	○	○	○	○	○	
呼吸	肺活量		JA選択	○			
	1秒量・1秒率		JA選択	○			
心機能	12誘導心電図	○	○	○	□	○	
肺	胸部X線	○	○	○		○	○
胃	胃部X線	○	○	○		JA選択	JA選択
大腸	免疫学的便潜血検査	○	○	○		JA選択	JA選択
眼底		□	○	○	□		
腹部エコー			○	○			
頸動脈エコー			JA選択				
甲状腺エコー			JA選択				
血圧脈波			JA選択				
骨密度測定			JA選択				
肝炎ウイルス検査	HBs抗原	●					
	HCV抗体	●					

- … 必須項目 ※ … ヘモグロビンA1cは指定項目(法定項目)ではありません。
- … 医師の判断に基づき選択的に実施する項目
- … 35歳以上の者(過去に当該検査を受けたことがない者)の希望に基づき実施する項目

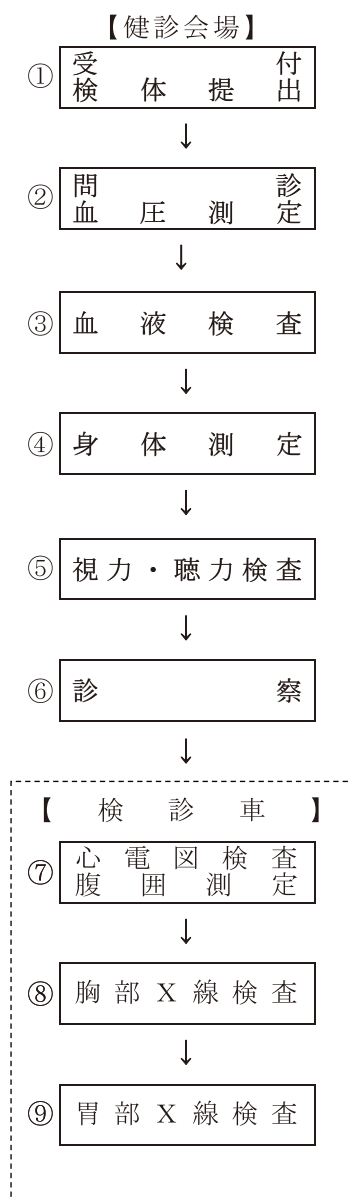
5. 結果通知

健診結果は、担当者を通じ健康診断個人通知書により本人に通知する。また、J A又は企業側の要望により個人に直接郵送する場合がある。尚、至急連絡を要する場合は、電話等で本人に直接連絡をする。

6. 健診結果説明会

J A役職員を対象とした健診結果説明会及び健康相談会をJ Aの要望により開催する。企業の役職員に関しては、各産業医が行うものとする。

7. 当日の健診順序（例）協会けんぽ生活習慣病予防健診



① 受付

〔健診〕

- ・受診者のチェックを行う。大腸がん検診検体を受けとる。
- ・受付No.がついているクリアファイルに本人が持参した問診票と健診票をセットして受診者へ渡す。

（その場合、問診票の記入を確認し、未記入者にはその場で記入してもらう。）

〔選択項目別検査を実施〕

- ・腫瘍マーカー（前立腺、卵巣、膵臓・胆道、肝臓、消化器系）、肝炎ウイルス、ペプシノゲン、ピロリ菌、甲状腺機能、喀痰細胞診検査等の受付

※駐車場所について（お願い）

- 循環器検診車（長さ9 m、幅2.5 m、高さ3.5 m）

⑦の検査で使用

- 胃・胸部X線検診車（長さ12 m、幅3 m、高さ4 m）

⑧⑨の検査で使用

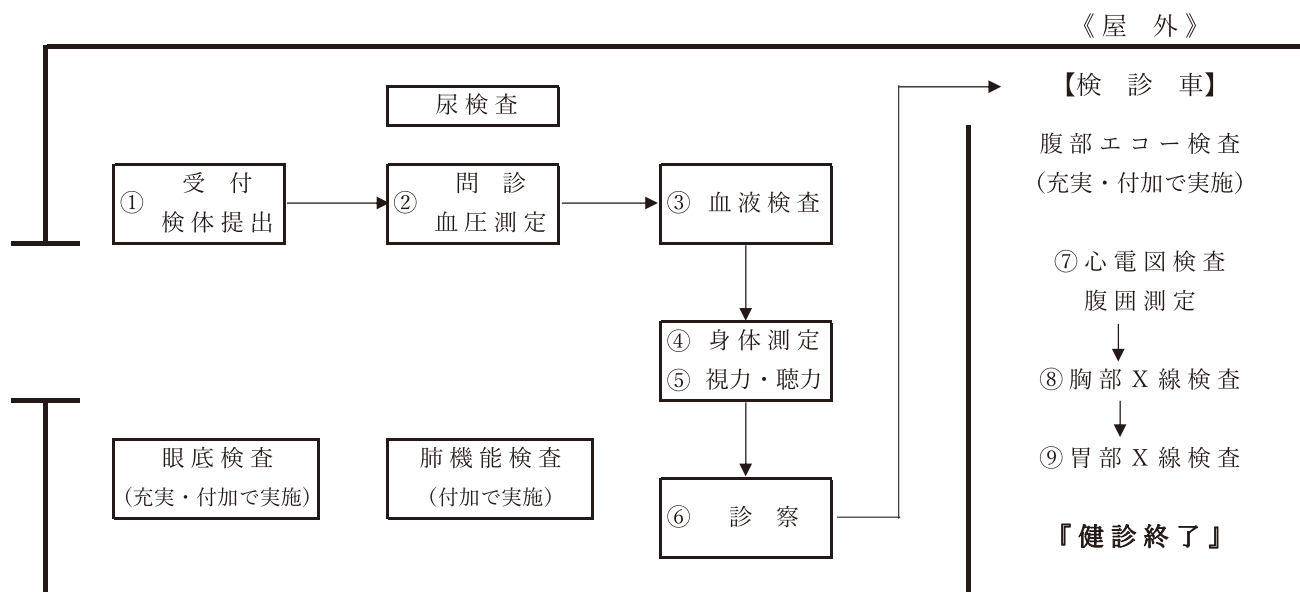
※進入路と駐車スペースを確保して下さい。

※検査機器の障害回避のため、高压電線下を避けて下さい。

◎健診会場のスペース、受診人数によって、健診順序を変更する場合があります。

◎ 健診会場の設営（例）

〔役職員・事業所健診〕



※ 聴力検査の精度保持・プライバシー保護の観点から、聴力(視力)検査と診察については、それぞれ別室（個室）での実施を希望します。

◎ 健診会場のスペース、受診人数によって、健診順序を変更する場合がございます。

インフルエンザ予防接種

1. 目 的

J A グループ及び企業等の役職員の感染症予防に対応するため、インフルエンザ予防接種を実施する。

2. 対象者

県下 J A グループの全役職員や企業等の役職員を対象とする。

3. 対象人数

一日当たり 50 人以上とする。

4. 実施期間

令和 7 年 10 月～12 月で実施する。

〔2〕 選択項目別検診要領

1. がん検診

(1) 目 的

組合員及びその家族並びに J A グループ及び企業等役職員の健康増進をはかるため、肺がん、大腸がん、胃がん検診を実施する。

(2) 基本的事項

- 1) 実施主体は J A 及び企業等とし、厚生連はこの検診が円滑に行われるよう支援する。
- 2) 検査は医師会総合メディカルセンター等に委託する。

(3) 対象者

- 肺がん検診……………巡回人間ドック健診(組合員対象)、役職員・事業所定期健診で実施する。
(協会けんぽ生活習慣病予防健診受診者は必須)
- 大腸がん検診…………巡回人間ドック健診(組合員対象)、役職員・事業所定期健診で実施する。
(協会けんぽ生活習慣病予防健診受診者は必須)
- 胃がん検診……………役職員・事業所定期健診受診者の内、希望者とする。(巡回人間ドック健診、協会けんぽ生活習慣病予防健診受診者は必須)

(4) 検診内容

- 肺がん検診 胸 X 線検査 (直接撮影)
- 大腸がん検診 便潜血反応 (2 回法)
- 胃がん検診 胃 X 線検査 (直接撮影)

(5) 結果通知

巡回人間ドック健診(組合員対象)においては健診結果説明会で本人に通知する。
役職員・事業所定期健診においては担当者を通じ、健康診断個人通知書により本人に通知する。なお、至急連絡を要する場合は、電話等で本人に直接連絡をする。

2. その他検査

(1) 目 的

組合員及びその家族並びにJ Aグループ及び企業等の役職員の健康増進をはかるため、腫瘍マーカー（前立腺、卵巣、膵臓・胆道、肝臓、消化器系）、肝炎ウイルス、ペプシノゲン、ピロリ菌、甲状腺機能、喀痰検査を実施する。

(2) 基本的事項

- 1) 実施主体はJ A及び企業等とし、厚生連はこの検査が円滑に行われるよう支援する。
- 2) 検査は医師会総合メディカルセンター等に委託する。

(3) 対象者

■ 腫瘍マーカー

- 前立腺検査 …………… 巡回人間ドック健診（組合員対象）、役職員・事業所定期健診受診者の内、男性希望者とする。
- 卵巣検査 …………… 巡回人間ドック健診（組合員対象）、役職員・事業所定期健診受診者の内、女性希望者とする。
- 膵臓・胆道検査…………… 巡回人間ドック健診（組合員対象）、役職員・事業所定期健診受診者の内、希望者とする。
- 肝臓検査 …………… 巡回人間ドック健診（組合員対象）、役職員・事業所定期健診受診者の内、希望者とする。
- 消化器系検査…………… 巡回人間ドック健診（組合員対象）、役職員・事業所定期健診受診者の内、希望者とする。

■ 肝炎ウイルス検査…………… 巡回人間ドック健診（組合員対象）、役職員・事業所定期健診受診者の内、希望者とする。

■ ペプシノゲン検査…………… 巡回人間ドック健診（組合員対象）、役職員・事業所定期健診受診者の内、希望者とする。

■ ピロリ菌検査…………… 巡回人間ドック健診（組合員対象）、役職員・事業所定期健診受診者の内、希望者とする。

■ 甲状腺機能検査…………… 巡回人間ドック健診（組合員対象）、役職員・事業所定期健診受診者の内、希望者とする。

■ 喀痰検査…………… 役職員・事業所定期健診受診者の内、希望者とする。

(4) 結果通知

巡回人間ドック健診（組合員対象）においては健診結果説明会で本人に通知する。

役職員・事業所定期健診においては担当者を通じ健康診断個人通知書により本人に通知する。

なお、至急連絡を要する場合は、電話等で本人に直接連絡をする。

〔項目別検査内容〕

(1) 肺がん

項 目	検 査 内 容
X線直接撮影	胸部にある臓器（肺・心臓・大動脈など）に異常がないかを調べる検査。

(2) 大腸がん

項 目	検 査 内 容
便潜血反応検査（2回法）	検体を2日間採取。主に下部消化管の炎症、潰瘍、がんなどに関する検査。

(3) 胃がん

項 目	検 査 内 容
X線直接撮影	バリウム飲用による検査。主に上部消化管の炎症、潰瘍、がん、ポリープなどに関する検査。

(4) 腫瘍マーカー

項 目	検 査 内 容
前立腺検査 P S A	採血による検査。前立腺肥大症や前立腺がんなどに関する検査。
卵巣検査 C A - 125	採血による検査。卵巣がん、子宮体がんなどに関する検査。
膵臓・胆道検査 C A 19-9	採血による検査。消化器（膵臓、胆道、胃、大腸など）系がんなどに関する検査。
肝臓検査 AFP	採血による検査。肝臓がん、慢性肝炎や肝硬変などに関する検査。
消化器系検査 CEA	採血による検査。大腸がん、胃がん、肺がん、婦人科系のがんなどに関する検査。

(5) 肝炎ウイルス検査

項 目	検 査 内 容
H B s H C V	採血による検査。Bは抗原、Cは抗体を調べることによりB・C型肝炎ウイルスに感染しているかどうかの検査。

(6) ペプシノゲン検査

項 目	検 査 内 容
ペプシノゲン法	採血による検査。胃がんそのものを見つける方法ではなく、胃の委縮の程度を調べることで胃がんのハイリスク者を見つける検査。

(7) ピロリ菌検査

項 目	検 査 内 容
抗ヘリコバクターピロリ抗体[L A]	採血による検査。胃炎・胃潰瘍等を引き起こす原因とされるピロリ菌の有無を検査。

(8) 甲状腺機能検査

項 目	検 査 内 容
・ FT3、FT4(甲状腺ホルモン) ・ TSH(甲状腺刺激ホルモン)	採血による検査。甲状腺の機能に関する 3 種類のホルモンを検査。

(9) 喀痰検査

項 目	検 査 内 容
喀痰集細胞法	喀痰を 3 日間採取。胸部（肺）X線検査と併用することで、肺がんの発見率が向上。

〔3〕 健診料金一覧表並びに 健診料金の事務手続

令和7年度 組合員健診料金一覧表

(単位：円)

健 診 種 類	健診料	全共連助成金	受診者(JA)負担額	備 考
(組合員健診)				
巡 回 人 間 ド ッ ク 健 診	24,000	4,000	20,000	
動 脈 硬 化 症 健 診	6,000	600	5,400	
(選択項目別検診)				
大 腸 が ん 検 診	900	—	900	別途資材代220円が必要
※ 前 立 腺 検 査	2,000	—	2,000	腫瘍マーカー(PSA)
※ 卵 巣 検 査	2,000	—	2,000	腫瘍マーカー(CA125)
※ 膵 臓 ・ 胆 道 検 査	2,000	—	2,000	腫瘍マーカー(CA19-9)
※ 肝 臓 検 査	2,000		2,000	腫瘍マーカー(AFP)
※ 消 化 器 系 検 査	2,000		2,000	腫瘍マーカー(CEA)
※ 肝 炎 ウ イ ル ス 検 査	2,200	—	2,200	BC型肝炎ウイルス検査
※ B 型 肝 炎 ウ イ ル ス 検 査	500	—	500	
※ C 型 肝 炎 ウ イ ル ス 検 査	1,900	—	1,900	
※ ペ プ シ ノ ゲ ン 検 査	2,600	—	2,600	
※ ピ ロ リ 菌 検 査	1,400	—	1,400	
※ 甲 状 腺 機 能 検 査	3,800	—	3,800	
骨 粗 鬆 症 検 査	1,100	—	1,100	判定料を含む
眼 底 検 査	1,100	—	1,100	
腹 部 エ コ ー 検 査	5,000	—	5,000	
頸 動 脈 エ コ ー 検 査	3,800	—	3,800	
甲 状 腺 エ コ ー 検 査	3,000	—	3,000	
血 圧 脈 波 検 査	2,200	—	2,200	
末 梢 血 管 年 齢 測 定	—	—	—	

注) 1. 金額は税込。

2. ※印は血液検査

3. 血液検査について、下記腫瘍マーカーを3種・4種で受診された場合の料金を割引いたします。

【男性】3種：前立腺＋膵臓・胆道＋肝臓 = 6,000円 セット割引5,000円

4種：前立腺＋膵臓・胆道＋肝臓＋消化器系 = 8,000円 セット割引6,000円

【女性】3種：卵 巣＋膵臓・胆道＋肝臓 = 6,000円 セット割引5,000円

4種：卵 巣＋膵臓・胆道＋肝臓＋消化器系 = 8,000円 セット割引6,000円

4. 胃部X線検査を実施しない場合にはCEA（血液腫瘍マーカー消化器系検査 料金2,000円）

に置き換える。

令和 7 年度 J A 役職員・事業所健診料金一覧表

(単位：円)

健 診 種 類	健診料	備 考
協会けんぽ生活習慣病予防健診		
被保険者一般健診（基本コース）	5,282	※35歳～75歳未満を対象
被保険者一般健診（充実コース）	11,382	※基本コースに腹部超音波、眼底検査を付加
被保険者付加（一般健診と併せて受診）	7,971	※40歳～70歳の5歳刻み対象
生活習慣病予防健診（被扶養者）	—	※特定健診料金
定 期 健 診 A コ ー ス	7,920	
定 期 健 診 B コ ー ス	2,420	
インフルエンザ予防接種	3,500	
（選択項目別検診）		
動 脈 硬 化 症 健 診	5,400	
（ 頸 動 脈 エ コ ー 検 査 ）	3,800	※単独実施も可能
（ 血 圧 脈 波 検 査 ）	2,200	※単独実施も可能 ※超音波健診においても実施可能
超 音 波 健 診		
（ 腹 部 エ コ ー 検 査 ）	5,000	※単独実施 ※生活習慣病予防においても実施可能
（ 頸 動 脈 エ コ ー 検 査 ）	3,800	※単独実施
（ 甲 状 腺 エ コ ー 検 査 ）	3,000	※単独実施
眼 底 検 査	1,100	※生活習慣病予防においても実施可能
骨 粗 鬆 症 検 査	1,100	※生活習慣病予防においても実施可能（判定料含）
肺 機 能 検 査	1,700	
大 腸 が ん 検 診	900	※別途資材代220円が必要
胃 が ん 検 診	4,000	
前 立 腺 検 査	2,000	※腫瘍マーカー (PSA)
卵 巣 検 査	2,000	※腫瘍マーカー (CA125)
膵 臓 ・ 胆 道 検 査	2,000	※腫瘍マーカー (CA19-9)
肝 臓 検 査	2,000	※腫瘍マーカー (AFP)
消 化 器 系 検 査	2,000	※腫瘍マーカー (CEA)
肝 炎 ウ イ ル ス 検 査	2,200	※BC型肝炎ウイルス検査
B 型 肝 炎 ウ イ ル ス 検 査	500	
C 型 肝 炎 ウ イ ル ス 検 査	1,900	
ペ プ シ ノ ゲ ン 検 査	2,600	
ピ ロ リ 菌 検 査	1,400	
甲 状 腺 機 能 検 査	3,800	
喀 痰 検 査	2,600	

注) 1. 金額は税込。

2. 血液検査について、下記腫瘍マーカーを3種・4種で受診された場合の料金を割引いたします。

【男性】 3種：前立腺＋膵臓・胆道＋肝臓 ＝6,000円 セット割引5,000円
 4種：前立腺＋膵臓・胆道＋肝臓＋消化器系 ＝8,000円 セット割引6,000円
 【女性】 3種：卵 巣＋膵臓・胆道＋肝臓 ＝6,000円 セット割引5,000円
 4種：卵 巣＋膵臓・胆道＋肝臓＋消化器系 ＝8,000円 セット割引6,000円

健診料金の事務手続

(1) 個人負担額の徴収

J Aは、健診当日に受診者から個人負担額を徴収する。



(2) 健診料金の請求

厚生連は、J Aに対し、健診実施月の翌月10日頃に健診料金の請求書を送付する。

なお、J A役職員・事業所定期健診においては、協会けんぽ生活習慣病予防健診の金額が確定後に請求書を送付する。



(3) 助成金の申請

J Aは、厚生連からの請求を受け、健診実施月の翌月15日までに、下記書類を全共連普及部へ助成金申請を行う。

請求書類は①健康増進活動助成金申請書

②厚生連が発行した請求書の写し

※ ③健康診断受診者一覧表

※ ④共済契約内容照会票

【重要】

※ ③④については、健診終了後すみやかに送付して下さい。



(4) 振替引落決済処理

厚生連は、約定により毎月27日にJ A口座から振替引落決済処理を行う。



(5) 助成金の振込

共済連は、J Aの申請に基づき、申請の翌月末までに助成金の振込みを行う。

(期限を越えての申請や、書類に不備がある場合は、この限りではない。)

健診結果等再発行 並びに健診データ提供手数料について

(1) 健診結果票等の再発行手数料・健診データ提供手数料について

厚生連の実施する健康診断の受診者(JA 役職員・JA 組合員・事業所従業員等)より健診結果票等の再発行 または、健診データの提供を求められた場合に適用される。

(2) 設 定

令和5年4月1日より発行手数料を設定する

(3) 発行手数料の内容

- ・健診結果一式 1, 200円(税・送料・代引き手数料別)
- ・健診結果の一部 800円(税・送料・代引き手数料別)
- ・紹介状 800円(税・送料・代引き手数料別)
- ・検査データ一項目 800円(税・送料・代引き手数料別)

【X線・心電図・超音波・血液等】

(4) 手数料の徴収と書類の受け渡しについて

- ・厚生連にて直接現金によるお支払い
- ・代引き(郵便料金実費+代引き手数料+発行手数料)

(5) 再発行を希望される場合は、厚生連(Tel 086-232-2398)までお問い合わせください。

〔4〕 健康教育活動要領

1. 健 康 講 演
2. 健康づくり料理教室
3. 健康づくり体操教室
4. 物忘れ予防教室
5. 健診結果説明会
6. 健康測定教室

1. 健康講演要領

1. 目 的

生活習慣の重要性を啓発普及し、健康に対する自発性を促し、健康寿命の延伸を目的に開催。

2. 対 象

J A 及び各組織（女性部、青壮年部、各生産組織、各友の会、助け合い組織等）を対象に、1 日あたり 25 人以上とする。

3. 実施内容

J A 及び各組織の行う催しの目的に合わせ、演題を決定する。

- ※講演の内容
- 1) 生活習慣病予防に関するもの
 - 2) 心と身体の健康に関するもの
 - 3) 高齢者の健康に関するもの
 - 4) 女性の健康に関するもの
 - 5) 食生活に関するもの
 - 6) その他
- ※体操・料理教室とあわせても可能です。

4. 事前準備

- (1) 実施する J A は、1 カ月前までに厚生連推進指導課（TEL086-232-2398）に照会し、日程等を決定する。

- ※照会事項
- 1) 会議・研修会・行事の目的
 - 2) 日時と場所
 - 3) 実施内容
 - 4) 対象組織・対象者及び予定人員

- (2) J A は、(1)が決定次第、様式（P49）により厚生連あて講師の派遣依頼を行う。
- (3) J A は、講演に必要な資料を前日までに用意する。

5. 経 費

- (1) 厚生連講師……………厚生連・全共連負担
- (2) 外部講師……………J A 負担
- (3) 会場費等……………J A 負担

2. 健康づくり料理教室要領

1. 目 的

食生活は健康づくりの基本であり、正しい食生活の知識の普及と、手づくりの味・作る楽しさを目的に開催。

2. 対 象

J A 及び各組織（女性部、青壮年部、各生産組織、各友の会、助け合い組織等）を対象に、1 日あたり 20 人以上とする。

3. 実施内容

(1) 教室の種類

1) 生活習慣病予防料理教室

バランスの取れた食事づくりと調理の工夫を学び、生活習慣病予防をめざした内容とする。

2) 地産地消料理教室

地元で採れた食材を中心に「地産地消」「旬」を大切にした内容とする。

3) 元気な高齢者料理教室

高齢者の食習慣・嗜好を取り入れながら手軽に調理でき、しかも薄味でバランスの取れた内容とする。希望により介護食実習も対応可能。

4) 和食を見直す料理教室

米、野菜、大豆、魚を中心とした日本型料理を見直し、地域食文化の良さを再認識できる内容とする。

5) 子供達と一緒につくる料理教室

親と子が一緒に料理することによって、親子のコミュニケーションを深め、料理の楽しさ・食材への理解と感謝を学べる内容とする。

6) その他

※献立のみでも対応可能。

(2) 各教室とも、理論と実習を行う。

※講演とあわせても可能です。

4. 事前準備

(1) 実施する J A は、1 カ月前までに厚生連推進指導課（TEL086-232-2398）に照会し、日程等を決定する。

※照会事項 1) 教室の種類 2) 日時と場所
 3) 実施内容 4) 対象組織・対象者及び予定人員

(2) J A は、(1)が決定次第、様式（P50）により厚生連あて講師の派遣依頼を行う。

(3) J A は、献立表等教室に必要な資料、材料を当日までに用意する。

5. 経 費

(1) 厚生連講師…………… 厚生連・全共連負担

(2) 外部講師…………… J A 負担

(3) 会場費等…………… J A 負担

3. 健康づくり体操教室要領

1. 目 的

運動が、生活習慣病の予防、健康寿命の延伸の為に重要である事を理解し、運動習慣の定着と体力づくりを目的に開催。

2. 対 象

J A 及び各組織（女性部、青壮年部、各生産組織、各友の会、助け合い組織等）を対象に、1 日あたり 20 人以上とする。

3. 実施内容

- (1) 腰痛・肩こり予防体操
- (2) 高齢者介護予防体操
- (3) レインボー体操
- (4) その他の体操

※運動のできる服装、靴でお越しください。

※筆記用具、タオル、お茶は各自で持参する。

※講演とあわせても可能です。

4. 事前準備

- (1) 実施する J A は、1 カ月前までに厚生連推進指導課（Tel086-232-2398）に照会し、日程等を決定する。

- ※照会事項
- 1) 体操の種類
 - 2) 日時と場所
 - 3) 実施内容
 - 4) 対象組織・対象者及び予定人員

- (2) J A は、(1)が決定次第、様式（P51）により厚生連あて講師の派遣依頼を行う。
- (3) J A は、体操教室に必要な資料を前日までに用意する。

5. 経 費

- (1) 厚生連講師…………… 厚生連・全共連負担
- (2) 外部講師…………… J A 負担
- (3) 会場費等…………… J A 負担

4. 物忘れ予防教室

1. 目 的

認知症を理解し、生活習慣からの予防を知るとともに、物忘れ相談プログラムによる『気づき』から早期対応につなげる場として開催する。

2. 対 象

J A及び各組織（女性部、青壮年部、各生産組織、各友の会、助け合い組織等）を対象に、1日あたり20人以上とする。

3. 実施内容

- (1)講話(約 50 分)…………… 認知症とその予防についての話
- (2)物忘れ相談プログラム…………… タッチパネル式で、1人 3～5 分の検査です。
- (3)脳リフレッシュ体操(約 30 分)…………… 検査と同時並行で行います。

※(1)～(3)を通して、90 分～120 分の教室となります。

※ミニデイサービスでも実施可能。

4. 事前準備

- (1)実施する J Aは、1 ヶ月前までに厚生連推進指導課(Tel086-232-2398)に照会し、日程等を決定する

- (2) J A は、(1)が決定次第、様式(P52)により厚生連宛て講師の派遣依頼を行う。

5. 経 費

- (1)厚生連講師…………… 厚生連・全共連負担
- (2)会場費等…………… J A負担

5. 健診結果説明会要領

組合員健診結果説明会

1. 目 的

健診結果を踏まえて、各個人の健康度にあわせ、日常生活の中で実践できるようきめ細かに指導するとともに、次回健診で成果があがることを目的に開催。

2. 対 象

受診者全員を対象に開催。

3. 実施内容

個別健康相談

4. 事前準備

健診日より約1カ月後に開催するものとする。

- (1) 実施するJAは厚生連推進指導課（Tel086-232-2398）と相談し、日程等を決定する。

健診結果は、当日厚生連より持参する。

- (2) JAは、(1)が決定次第、様式（P53）により受診者に開催通知をする。

（待ち時間を配慮し時差をつけて通知のこと。）

- (3) 教室に必要な資料は当日厚生連より持参する。

- (4) 会場及び準備するもの。

1) 個別指導に必要な机、椅子等

2) 番号札（個別指導の順番となる）

5. 経 費

- (1) 厚生連講師…………… 厚生連負担

- (2) 会 場 費 等…………… JA負担

役職員健診結果説明会

1. 目 的

J Aグループ役職員の健康増進と健康管理を目的に開催。

2. 対 象

J Aグループ役職員を対象に開催。

3. 実施内容

- (1) 個別健康指導
- (2) 電話指導
- (3) Web による個別健康指導

4. 事前準備

- (1) 実施する J Aは厚生連推進指導課（TEL086-232-2398）と相談し、日程等を決定する。
- (2) J Aは、日時・場所等が決定次第、役職員へ通知し、厚生連推進指導課へ連絡する。
- (3) 健康相談希望役職員には定期健診結果を持参するよう通知する。

5. 経 費

- (1) 厚生連講師…………… 厚生連負担
- (2) 会 場 費 等…………… J A負担

6. 健康測定教室

1. 目 的

身体機能の維持・向上、生活機能の維持・向上のために、健康に関する測定会を実施し、生活習慣改善、運動機能改善に役立てる。

2. 対 象

J A及び各組織（女性部、青壮年部、各生産組織、各友の会、助け合い組織）を対象に、1日あたり20人以上とする。

3. 実施内容

- （1）血管年齢測定
- （2）骨密度測定
- （3）フットバランス測定
- （4）血圧測定
- （5）握力測定
- （6）足指力測定

※体操教室、講演会とあわせても実施可能。

※骨密度測定を実施する場合には、検査料として一人当たり600円が必要です。

4. 事前準備

- （1）実施するJ Aは1か月前までに厚生連推進指導課（Tel086-232-2398）に照会し、日程等を決定する。
- （2）JAは、（1）が決定次第、様式（P54）により厚生連あての講師の派遣依頼を行う。

5. 経 費

- （1）厚生連講師・・・・・・ 厚生連・全共連負担
- （2）会場費等・・・・・・ JA負担

7. イベント等の派遣依頼について

1. 目 的

J Aやその他団体が主催となって行うイベントや感謝祭などに、健康への意識の向上を目的に健康測定や健康教室を行う。また、イベント内の救護スタッフとして、必要な方への救護を行う。

2. 対 象

J Aやその他団体が主催となって行うイベントや感謝祭などが対象。

3. 実施内容

- (1) 健康講演
- (2) 健康づくり料理教室
- (3) 健康づくり体操教室
- (4) 健康測定教室
- (5) 救護

4. 事前準備

- (1) 実施する J A やその他団体は 1 か月前までに厚生連推進指導課 (Tel086-232-2398) へ日程等を連絡する。
- (2) J A やその他団体は、(1) が決定次第、様式 (P55) により厚生連あてのスタッフの派遣依頼を行う。

5. 経 費

- (1) 厚生連講師・・・・・・ 厚生連・全共連負担か J A 負担
※詳しくは厚生連までお問い合わせください
- (2) 会 場 費 等・・・・・・ JA 負担

〔5〕 高齢者生活支援活動要領

1. J A助け合い組織活動の支援

1. J A 助け合い組織活動の支援要領

1. 対 象

J A 助け合い組織が取り組む活動（ミニデイサービス等）を支援。

2. 内 容

- (1) ミニデイサービス
健康講話、軽い体操等、血圧測定（希望により）
- (2) 食事サービス
献立、調理実習等
- (3) その他

3. 事前準備

- (1) 実施する J A は、1 カ月前までに厚生連推進指導課（Tel086-232-2398）に照会し、日程等を決定する。
※照会事項 1) 日時と場所
 2) 実施内容
 3) 対象者及び予定人員
- (2) J A は、(1) が決定次第、様式（P56）により厚生連あて講師の派遣依頼を行う。
- (3) J A は、必要な資料を前日までに用意する。

4. 経 費

- (1) 厚生連講師…………… 厚生連・全共連負担
- (2) 外 部 講 師…………… J A 負担
- (3) 会 場 費 等…………… J A 負担

健康教育活動、高齢者生活支援活動にかかる注意事項

- 1) 骨粗鬆症検査は全般的な健康教育活動・高齢者生活支援活動においても実施可能です。
その場合は検査料として一人当たり 600 円を負担いただくことにしております。
- 2) 土曜・日曜日及び祝・祭日に健康教育活動・高齢者生活支援活動を実施する場合は、派遣職員一人当たり 10,000 円を負担いただくことにしております。
- 3) 全共連による健康教育・高齢者生活支援活動に係る講師派遣費用助成について
J A が地域住民・地域高齢者・女性組織等を対象に実施する健康教育・高齢者生活支援活動へ、J A 岡山厚生連が講師を派遣した時は、全共連がその講師派遣費用を助成します。
この助成は、地域住民等の健康維持・増進の支援を目的としたものです。

1. 助成の対象となる活動

J A 岡山厚生連の保健師・栄養士等を講師とする以下の活動を、助成対象とする。

【J A が実施する健康教育・高齢者生活支援活動】

- (1) 健康講演（食事・高齢化・口腔・生活習慣病等）
- (2) 健康づくり料理教室（生活習慣病予防・地産地消・乳和食・行事食等）
- (3) 健康づくり体操教室（レインボー体操・タオル体操・ストレッチ等）
- (4) その他（上記以外で全共連が認める活動）

2. 対象となる実施期間

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 2 月 28 日

3. 助成金額と支出先

1 回につき、10,000 円を J A 岡山厚生連へ全共連より助成を行う。

4. 助成金申請と支出

J A 岡山厚生連は、講師派遣月の翌月 20 日までに J A から教室実施報告（P57 活動実施報告書）の提出を受け、書類を点検の後、月末までに全共連に助成申請を行う。

全共連は助成金申請月の翌月末日までに、J A 岡山厚生連の口座へ振り込みを行う。
ただし、2 月実施分については、3 月 15 日までに助成申請を速やかに行うこととする。

様式集

(JA→厚生連)

令和 年 月 日

岡山県厚生農業協同組合連合会 御中

J A

担当部署

担当責任者 ⑩

担当者 ⑩

健康講演 講師の依頼について

標記について、下記により実施したいので、関係職員の派遣方よろしくお願いいたします。

記

1. 対 象 組 織 名	女性部 青壮年部 年金共済 友の会 助け合い組織 その他()
2. 開 催 日 時	令和 年 月 日() 時 分から 時 分
3. 開 催 場 所	
4. 希 望 講 演 テーマ	
5. 同 時 実 施 希 望	体操教室 ・ 測定教室()
6. 対象者の年令と人員	才～ 才 約 人

(JA→厚生連)

令和 年 月 日

岡山県厚生農業協同組合連合会 御中

J A

担当部署

担当責任者 印

担当者 印

健康づくり料理教室の開催について

標記について、下記により実施したいので、関係職員の派遣をよろしくお願いいたします。

記

1. 対 象 組 織 名	女性部 青壮年部 年金 共済 友の会 助け合い組織 その他()
2. 開 催 日 時	令和 年 月 日() 時 分から 時 分
3. 開 催 場 所	
4. 希 望 レシピ・テーマ	
5. 同 時 実 施 希 望	健 康 講 演 (希 望 する ・ 希 望 しない)
6. 対象者の年令と人員	才～ 才 約 人

(JA→厚生連)

令和 年 月 日

岡山県厚生農業協同組合連合会 御中

J A

担当部署

担当責任者 ⑩

担 当 者 ⑩

健康づくり体操教室の開催について

標記について、下記により実施したいので、関係職員の派遣方よろしくお願いいたします。

記

1. 対 象 組 織 名	女性部 青壮年部 年金共済 友の会 助け合い組織 その他()
2. 開 催 日 時	令和 年 月 日() 時 分から 時 分
3. 開 催 場 所	
4. 同 時 実 施 希 望	講演 ・ 測定教室()
5. 対象者の年令と人員	才～ 才 約 人

(JA→厚生連)

令和 年 月 日

岡山県厚生農業協同組合連合会 御中

J A

担当部署

担当責任者 印

担当者 印

物忘れ予防教室の開催について

標記について、下記により実施したいので、関係職員の派遣をよろしくお願いいたします。

記

1. 対 象 組 織 名	女性部 青壮年部 年金共済 友の会 助け合い組織 その他()
2. 開 催 日 時	令和 年 月 日() 時 分から 時 分
3. 開 催 場 所	
4. 認知機能チェック (タッチパネル検査)	タッチパネル検査(希望する ・ 希望しない)
5. 希 望 内 容	物 忘 れ 予 防 (体 操 ・ 講 演)
6. 対象者の年令と人員	才～ 才 約 人

令和 年 月 日

受診者各位

健診結果説明会の開催について

先般受診いただいた健康診断の結果報告会を下記により開催いたします。
自らの健康状態を知り今後の健康管理をしていただくため、ご多忙中のこととは存じますが、
万障お繰合せの上、必ずご出席下さいますようお願いいたします。

記

1. 日 時	令和 年 月 日() 時 分から 結果説明会は、 時 分 から 時 分の受付で行っています。 ご都合が悪い場合はこの時間内での参加も可能です。 ※当日、参加されない方はJAまでお知らせください。
2. 場 所	
3. 持 参 す る も の	健診結果(ピンクのファイル)・ 筆記用具

＊感染症予防、待ち時間緩和を鑑み、個別の時間案内を設定させていただきました。
何卒ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

(JA→厚生連)

令和 年 月 日

岡山県厚生農業協同組合連合会 御中

J A

担当部署

担当責任者 印

担 当 者 印

健康測定教室の開催について

標記について、下記により実施したいので、関係職員の派遣方よろしくお願いいたします。

記

1. 対 象 組 織 名	女性部 青壮年部 年金共済 友の会 助け合い組織 その他()
2. 開 催 日 時	令和 年 月 日() 時 分から 時 分
3. 開 催 場 所	
4. 測 定 内 容	血管年齢・フットバランス・足指力・握力・血圧・骨密度(有料)
5. 同 時 実 施 希 望	体 操 ・ 講 演
6. 対象者の年令と人員	才～ 才 約 人

(JA→厚生連)

令和 年 月 日

岡山県厚生農業協同組合連合会 御中

J A

担当部署

担当責任者 ⑩

担 当 者 ⑩

イベント等への職員の派遣依頼について

標記について、下記により実施したいので、関係職員の派遣方よろしくお願いいたします。

記

1. 開 催 日 時	令和 年 月 日() 時 分から 時 分
2. 開 催 場 所	
3. 依 頼 内 容	救護 ・ 講演 ・ 料理教室 ・ 体操教室 ・ 測定()
4. イベント参加人数	約 人
5. イベント主催団体	J A ・ その他団体()

※イベント主催団体がJA以外の場合、JA負担で講師料をいただく場合があります。

詳しくは、厚生連までお問い合わせください。

(JA→厚生連)

令和 年 月 日

岡山県厚生農業協同組合連合会 御中

J A

担当部署

担当責任者 ⑩

担当者 ⑩

JA助け合い組織への講師の依頼について

標記について、下記により実施したいので、関係職員の派遣をよろしくお願いいたします。

記

1. 開催日時	令和 年 月 日() 時 分から 時 分
2. 開催場所	
3. 希望内容	体操・講演・測定()
4. 希望テーマ	
5. 厚生連講師担当時間	時 分から 時 分
6. 対象者の年齢と人員	才～ 才 約 人

活動実施報告書

報告日 令和 年 月 日

J A

担当部署

担当者

(印)

1. 実施内容 ＜該当に○もしくは記入をお願いします＞	〔対象組織〕 女性部 青壮年部 助けあい組織 その他（ ）				
	〔名称〕 健康講演・健康づくり教室（料理・体操）・その他（ ）				
	〔目的〕				
2. 実施時期 場所	令和 年 月 日 場所（ ）				
3. 実施内容	講演 （ ）回	演 題			
		講 師 名		講師費用	円
		参 加 者 数	計（ ）名		
		感想・課題			
	料理教室 （ ）回	料 理 名			
		講 師 名		講師費用	円
		参 加 者 数	計（ ）名		
		感想・課題			
	体操教室 （ ）回	体 操 名			
		講 師 名		講師費用	円
		参 加 者 数	計（ ）名		
		感想・課題			
	その他 （ ）回	名 称			
		講 師 名		講師費用	円
		参 加 者 数	計（ ）名		
		感想・課題			

＜実施担当部署決裁欄＞ ＜本所・本店担当部署決裁欄＞ ＜本所・本店共済担当部署決裁欄＞ ＜全共連決裁欄＞ ＜厚生連確認＞

--	--	--	--	--

（注）実施資料は J A で保管ください。

